

バストス週報

第三百四号
 昭和三十一年十月十四日発行
 DIRECTOR KOITI MORI
 REDATOR SHION ODA
 RUA PRES. VARGAS 188 C. P. 112
 BASTOS C. P.
 ASSINATURA 100-
 POR ANO

道は近きにある

諸作の研究に
 聯合青年団動くか

4 H の フロジエツト

あまり手がつかないで確実にとれる
 バタタドーの栽培を提唱する
 バタタドーは、なまめとケイベツするひと
 にはおすすすめしない。
 バストスではまだ一アルケールの実作
 を試みた人はないが、アルケール又は1/2
 アルケールの実作をした人がある。そ
 れその成績から推すと一アルケールから
 百トンを収穫し得る目標がついたとい
 うのである。バストス附近で之を売りに
 出ている。バストスから三百コトになる
 二これは青年団の4H運動のフロジエツト
 として見のがしがたい研究材料ではない
 かと思われる。

諸作はカンタンかどうか

甘藷はむのかしい作物ではない、トマ
 テやバタタドーニアと比べて遙かに簡単だ
 い得る。肥料もそれ程からず、病虫
 の害も少く、サウバにもまけず、除草
 の他の管理にも多額の費用を要しない。
 但し従来の作り方ではいけない。バス
 トスの土質に向く種のもの選ぶ方、蔓の
 さし方、一週間以内の管理法、適当な旋
 肥、などについて正しい知識の必要があ
 る。イモなどといつてバカにする人は従
 来の収穫以上は望みがたい。

バストスに対する智識

いもの改良作には種蒔の選定、つるの
 取り方、さし方にコツがあるが一番かん
 じんなことはバストスにとりつかれてい
 る諸の蔓を見わけて、之を取りのぞく事だ。
 ビルスのついでに、イモは蔓のひかない
 し、いもも出来ず、その上ビルスを撲滅
 する薬品が発見されていらないので、この
 注意を怠ると百トンの夢はコロリとはが
 れて頭をかくこと、うけ合ひである。ベ
 ト病や智識さえあれば予防もできるし、撲
 滅もできるがビルスはかりは今のところ
 どうすることもできないというである。
 (瘦のよりに厄介ものだという)

ALFAIATARIA IMPERIAL
 ウフフフ
 さんな
 もんだい
 マルヤマで
 しんちよりさ
 丸山洋服店



Relojoaria Confiança J. Nakamura Tupã C.P. 544
 ALFAIATARIA IMPERIAL
 正確な時計があれば、あわてることなし
 信用あるマルカ紳士婦人用
 腕時計各種
 貴金属 スピワ
 首かざり 腕輪
 フリンゴ
 ツパン市 ホント前
 中村時計店



養鶏との結びつき
 バストスに限らず養鶏業の難点は飼料
 高にあり、之を巧みにコントロールする
 ことが成功の秘訣とされている。奥地養
 鶏の強味は自家飼料を織り込む事とこれ
 常識ともなっているが、実際問題として
 中々、そうカンタンではない相である。
 市場農場では早くからイモ養鶏を
 して成功している。バストスでも一部
 は市場農場で方法を研究し実施している
 人もある。連合青年団産業部長の小沢君
 は可なり深い研究を進め、いも養鶏の植
 成ときくが、同君はバクダモン菌の飼料

への効果など特別な研究も進めて居るの
で、甘藷と養鶏の結びつきには、之れが
普及されることによつて、バストス養鶏
の大きな脱皮も期待されるのではないが、
いも養鶏にはイモの蔓もろとも緑餌と
として重要なものだが、イヤラピン割を
多量に含んで居る種菜を選ばねばネスト
をを防ぐ力があり、他の野菜をやらない
でイモヅル一式で養鶏をやつて居る宮野
氏は悉くいも礼讃者で、何故もつと皆
が真剣に研究しないのどううと嘆くので
ある。

が養鶏にイモを応用し結びつけるには
実際問題として簡単にイモを扱いうる方
法を考究しなければならぬであらう。三
百や五百の羽数なり、イモの蔓をフツカ
や刻んでも同に合うが、二千三千となる
と細断、攪拌、その他動力を要するに至
り、粉餌一式の様をわけにはいかなくなる。

いも養鶏 豚はどうか？

豚にはミ、リヨをやウねばなりぬむの
り様に考える人が多い。ミ、リヨの安か
つた時代なら、それもよいが道順のような
高価では豚のよりに飼食する家畜には向
かない。養豚を盛んにする為めには、飼
料から確保してかからねばなりぬが、い
も養豚なら、そこに新しい分野が開かれ
おのづから希望が湧く。

豚の飼料として、果していもばかりでは
いか、採算はいかぬ？ これらも4Hの
石口ジエツトとして絶好の目標ではないが、

青年団の4H的行動

以上の述べたように古くからあつた余り
かえり見られない甘藷が石口ジエツトとい
う脚光を浴びて組上におかれて見ると、
科学的にも興味ある問題だし、農産研究
資料としても、ゆるがせにできない重要
課題となつてくる。

さくところによるとバストス聯合青年
団では各支部と連絡をとり、甘藷研究を
4Hの石口ジエツトとして取上る企図が
ある相だ、勿論これは漠然とできる問題
はない、農学上の基礎となる可き講習も
受けなければならぬであらうし、適当な指
導者も必要であらう。

青年団員といつても十六七歳から廿五
六歳に及び、智能・学問経験の程度必ずし
も一律ではないから劃一的に押し進める
わけにもいくまいが、階級に分けて研究
し指導を受けるとすれば成果を得るにち
がいない。

イモを研究することはいもかひ始つて
それくの本業作物へ連なる農道である
ことを忘れてはならぬ。

尚指導者は内定して居るかに聞かして

Sapataria Hayakawa
早川商店

すばらしい、しんしんぐつ
が入荷、いたしました

品は一流
値は手ごろ



いよいよ 来たる
十月二十七日、二十八日（二日かん）
午後七時より開幕
バストス産業会館にて
児童の 合唱・劇・舞踊
演藝大會 を開きます
どうぞ、おこせい合せ御来場下さい
ナタールのフレセンター費用獲得運動です
主催 聖母婦人會

Vendem-se
Vacas e Bois

肉乳牛、仔乳牛
牛、牛、ヒゼーロ

牛 分譲いたします

バストを、お始めになるひと
には特に好条件でさし上げます
見においで下さい

エヌペランサ
木林元武男
中央
野沢一衛



（上巻より）
るがこの企図が実を結べばバストスの
諸作として、農家にどつても少からぬ
利益をもたらすであらうし、引いては
バストス厚生への大きな威力となるて
あらう。

（系巻）

バ
ス
ト
ス
ド
ー
ル
市
議
會
出
席
表

備考	出席数	27B	20B	18B	13B	6B	政黨	シノコマーテ	ベラドール
Licenciado	-	-	-	-	-	-	PTB	DIPLD	Amilcar Rocha
Licenciado	-	-	-	-	-	-	PTB	DIPLD	Antenor Vieira de SA
2º Secre-MEZA	4	X	0	0	0	0	UDN	DIPLD	Atsushi Taniguti
RENUN. O MANDATO	5	0	0	0	0	0	PDC	DIPLD	Hirayuki Kobayashi
MANDATO CASSADO	-	-	-	-	-	-	PTB	DIPLD	Isac de Andrade Freitas
Licenciado	5	0	0	0	0	0	PDC	DIPLD	Lino de Lorena Peixoto
Pres. da Meza	-	-	-	-	-	-	PSP	DIPLD	Mamoru Tanoda
1º SECRETARIO	5	0	0	0	0	0	PDC	DIPLD	Mizuko Ikeda
Renuncion MANDATO	-	-	-	-	-	-	PSP	DIPLD	Paulo Seizi Zakimi
	5	0	0	0	0	0	PDC	DIPLD	Tokru Nishi
	-	-	-	-	-	-	PSP	DIPLD	VITORIO Higashi
	2	X	0	X	0	X	PTB	SUPLENTE	Wilson Filomen Braga M
	1	X	X	X	X	X	PTB	SUPL	Olavo Dalles
	5	0	0	0	0	0	PDC	SUPL	Arthur Modro
	0	X	X	X	X	X	PSP	SUPL	João Batista Nogueira
	4	0	0	X	0	0	PTB	SUPL	Augusto Henrique
	3	0	0	X	0	0	PSP	SUPL	RIEMON SATO

議
會
回
教
會
議
案
討
議
可
決
件
五
回
尚
考
考
進
に
九
月
市
議
會
の
勤
評
を
記
す

企
劃
案
討
議
可
決
件
十
五
件
議
案
指
提
件
七
件
企
画
指
提
件
二
件
請
願
書
提
出
件
四
件
報
告
書
提
出
件
一
件
市
役
所
會
計
報
告
承
認
件
一
件
講
義
件
一
件
非
議
件
一
件

植木盆栽展覧會

十月十四日正午 週報社にて
に
関
する
相
談
會

皆々まへ御しらせ

来る十一月一日二日は伯国の慰霊祭
でございませうから

バストス墓地の入口へ

梵真寺出張所を設けますから

墓前の讀經 御希望の方は

何卒御申込下さい

布教所に於て

尚一日二日とも夜八時より

佛教の話

ケントウ映写 等を催しますから

お誘い合せの上御参詣下さる様

御案内申し上げます

梵真寺布教所

前号迄五回にわたつて

京野四郎氏談文

農業登録の心得を御紹介

いたしました

農業者は誰れでも

農業登録を受けて

その利益を得べきです

小林會計事務所(無料)

御世話をお願い致します

不二式自動編物器で

涼しい夏ものレースあみを

習いませう

一週間で

責任教授

寄宿舎あり

シネマ館前

梶山



mas essa criança doente, dura má constituição, não podia viver, diziam os médicos; morreria dum momento para outro, e nesse dia... James Willigan seria finalmente o herdeiro do título e da fortuna de seu irmão mais velho, porque as leis da herança não são as mesmas em todos os países, em Inglaterra permitem, em certas circunstâncias, que seja um tio que herde em prejuizo de uma mãe.

As esperanças de J. James Willigan foram pois adiadas pelo nascimento do sobrinho, não foram destruídas; só tinham que esperar. Vinte vezes o julgaram perdido, vinte vezes escapou; tinha tido sucessivamente, ás vezes até o mesmo tempo todas as doenças de que as crianças podem sofrer. Foi então que Mrs. Willigan mandou construir em Borden o barco no qual eu embarcaria. Bem entendido, não foi logo no dia da minha chegada que eu soube todos estes pormenores a respeito de Mrs. Willigan e de Artur; só os conheci sucessivamente, e pouco e pouco, e se os juntei aqui, foi para melhor se compreender a narração.

No dia da minha chegada só travei conhecimento com o quarto que me era destinado do bote chamado "cisme". Nunca tinha visto nada tão bonito nem tão aceitado: as paredes eram todas revestidas de abesto envernizado e o chão era coberto por um oleado em quadrados em pretos e brancos. Mas não era só os olhos que ficavam encantados. Quando depois de ter me despido, me estendi na cama, experimentei um sentimento de bem-estar novo para mim; era a primeira vez que os lençoes me afetavam a pele em lugar de me arrastar.

Apesar de estar bem deitado nessa boa cama, levantei-me logo ao amanhecer, porque estava desejando saber como os meus comediantes tinham passado a noite. Encontrei toda a minha gente no lugar em que a tinha instalado na véspera, e dormindo como se aquele barco tivesse sido a sua habitação durante meses. A minha chegada os cães acordaram e vieram alegremente pedir-me a sua garçia da manhã. Só Joli-Coeur apesar de ter um olho entrecaberto, não se mexeu e poz-se a roncar como um trobone. Mas presentes circunstancias estava ofendido por eu o não ter levado para o meu quarto e mostrava-me o seu descontentamento com aquele sono fingido.

O marinheiro que eu vira na véspera ao leme, já estava levantado e limpando a coberta; consentiu em deitar a prancha a terra, e pude descer para a campina com a minha gente toda. Ao brincar com os cães e com Joli-Coeur, a correr, a saltar os fossos, a marinhar as ervas e passar o tempo depressa; quando voltamos, os cavalos já estavam postos ao barco e presos á um alamo no caminho por onde deviam seguir; só esperavam uma chicotada para abalar.

Embarquei depressa; minutos depois largou-se a amarra que prendia o barco á margem, o marinheiro foi collocar-se ao leme, o reboador montou-se no seu cavallo, e roldana por onde passavam as boças; rengeu; estavam a caminho. Estava absorvido na minha contemplação, quando ouvi pronunciar-me o nome atrás de mim. Voltei-me muito depressa; era Artur que traziam em cima da taboa; a mãe estava so pé dele. — Dormiu bem? perguntou-me Artur, melhor que no meio dos campos?

Aproximei-me e respondi procurando palavras suaves que dirigi tanto a mãe como á criança.

— Os cães? disse Lee.

Chamei-os assim como Joli-Coeur; vieram cu-primentar, fazendo caretas, como quando previam que iam dar alguma representação.

Mas não tratou de representação nesse dia. E também preciso dizer já o que eu só depois soube, e que Mrs. Willigan tinha um grande desgosto em vêr que o filho não aprendia; ou antes, não podia aprender nada. Apesar de ser doente, ela queria que ele trabalhasse e justamente por esse doença dever ser bastante longa queria desde já ao espirito; hábitos que lhe permitissem recuperar o tempo perdido, no dia em que ele se restabelesse de todo. Até então, tinha sido mal sucedida; se Artur não era rebelde ao trabalho, era-o absolutamente á atenção e á applicação; pegava sem resistencia no livro que lhe retem nas mãos, abria mesmo de boa vontade para o receber, mas não sabia o espirito, e era uma máquina que decorava como a contecia, bem ou mal, e antes mais do que bem as palavras que lhe metiam á força na cabeça. Por isso, era um grande desgosto para sua mãe que ia perdendo a esperança de o vêr instruído.

兵隊の位 2

精神薄弱症ではあるが、絵にかけては天才である山下清君。自分の智能が常人に對してどの位高まっているかを恩人の式場隆三郎居士に尋ねる件がある。

「先生、僕の智能はどの位の？ 普通の人のくらべてどの位の低いの？ 普通の人がもうたぬエ、普通の人の一とすると君は〇、八くらいだわうか？」

「そうすると、対談家の徳川夢声老が横から「しかし絵の方では普通人に對して一二以上だから差引ちがわいなよ」と判ると慰める。そのいう計算も「ヤレ」も判るのだから、低能とか馬鹿ではなく、と二か一本ネジがゆるんで居る位のものだわう。」

山下君「バストスって、おいぶん暑いな。な、裸になつてはいかんかね。僕日本で方々旅行するとき、フンドシーツにリュックしまつて歩いたんだ。」

「でも警官に小言いわれたら、ここには君、とくに服装のやがましいスラジルなんだ。裸を歩いちゃいかん。ソルベツテを食おう。ここはパール木口と云つてバストスだ。」

山下「バストス、アイスクリーム屋と、いと兵隊の位になおすと何にあたる。」

「そうだねエ、困った。見当つかんが、商品が山程のんであるかの少将位かな。」

山下「少将とはゴッセルだ。おかしさん。この店からゴッセルもいらつてゐる人じやないのか？」

「失礼しちやうよ、さアソルベツテ食つた。次、廻らう。産業組合をのぞくかな。ああ、ここがバストス産業組合、向うがジュケリ（南伯中興）その向うがコナヤ、その向うがマンテラ、その向うが……」

山下「どこさ、何も見えんよ。」

「ああ、ここからは見えんね。君おとなよ。バストスの自慢なんだ。こんな小さい所に大きな組合がセツトもあるんだ。こりやアスラジル探したつて外にないかも知れんて。」

山下「じや、これが大将で、これが中将？」

「そいつは困るんだ。そんなこと君、ここできめたら、それこそ大変なことになるんた。」

山下「じゃア、それがえらいか、ワカラんだね。お山の大将ばかりなんだわ。」

「いや、でかしたでかした、その通りだ。君、計りに頭がいいね。」

山下「失礼すんなよ。」

ヨイヒリヨーチ

ツカッテ

ジューブンナ

シューカク、チアケル

コレノードーナリ



ベネネツキヌ

サイリヨ、ヒリヨ、テアル

ADUBO VENZENEX

太郎田商店

御用命

まきな・しんぜるシンガミシン

は十回松とい、うてがるを

ほうほうで、みなさんの

ものになりませす

「ア、今度は野球場行つて見よう。ああ、元老西村さんががんばつてゐる。ええ、ご紹介致します。こちらには……」

山下「この人センシユ？ えらく頭の白いひとだ。」

「こちらが少年野球の恩人池内さんだ。」

山下「どちらがエライの？ 兵隊の位になおして。」

「そうさ、まだ二人の時代に優勝の実績を挙げたり人から地方野球の花形といつたところまで大佐どころだ。」

山下「もう一といきで少将だ、少々カンバツてほしいところだ。」

「その通り伝えたら、その通りといつたま、その外、西、奥田、渡辺、山中、など一々紹介したり君の手をさされて、まあ、どうも。バストスは野球でも多士清々なんを、あつ、あつ、ここに名譽領事がいる。」

山下「名譽領事、つて何するひと？」

「崎田さん、一寸ご紹介……ハア、君、この人はエライ人を、半スボン時代からの親友だが、頭は、ややシモフリでもまだ三十そこ、だ、君より多分若いだろう。」

山下「アツウの領事とちがうの？ 兵隊の位になおすと、どのくらい？」

「総領事を仮りに大将として計算して見るかな、すると平々領事が二階級下

として少将だ。名も領事というの本末は
 辞令がなくちやいかんのだが、バスター
 ス駐在は、それはないんだ。君それが
 なくたって仕事は、うんとやっつけている
 んだ。バスターの國民にとつては重要な
 人物なんだぜ。大將にされたって、おし
 い事ないんだが、イソノさんと同列の
 ていうことになる。一寸気がくすどろ
 うな。ええ仕方がない、少佐ということ
 にしとけ、御本人つらいだらうけど、し
 山下君「もう一階級上になさうよ」
 ○「でもこの名譽領事、自任なうまだ、
 いが他社だから、おア本人からレダ
 ラマが来たら止めることにしよう」
 山下「ホク少レクタビレちやうた、それ
 に暑くてかなわんよ、ハムカになつて
 いいかい」
 ○「アアここが病院だ、ハムカになると
 ヘソをとられるよ、君は病院はさうい
 だつたね、そりこのかたが震田ドト
 ルで、おアと向うり室で何や、てい
 だろ、あれが真下ドトールだ」
 山下「ドトールというは何するひとを
 エライのかい」
 ○「よしや、兵隊の位になおしたる！
 山下「エッ！少尉ぐりかい、二人とも」
 ○「冗談いうな、きいびつくりするの
 でおア陸海軍々医總監だから中將相當官
 だな。こんなエライ方がバスターに駐
 在して、くれておられるんだから眼のわろい
 人は一日も早く治療を受けて、明る
 い生活を致しましたよ、とラジオのうたい
 文句ではないが、真下先生なと事があ
 けたら帰国されて、いまう相だ」
 山下「ホク腹がへって来たよ、おちさん
 あんまり方を引つ張るんだもの」
 ○「あ、あ、あ、池田おテル、とび切り上等
 う、此処は池田おテル、とび切り上等
 な日本食、おちさん、あ、恰とよい
 と、おちさん、パン、ハイ、ランテの○馬さんが
 おいでになつた」
 山下「○馬さん、つて何するひと？ エライ
 の？」
 ○「そり、君スバラシイんだ」
 山下「兵隊の位になおすとどのくらい」
 ○「君、も、たいない、兵隊の位じゃ、はかれ
 んのだよ」
 山下「大將よりエライの？」
 ○「大將よりくんとよさ」
 山下「つては、大元帥？」
 ○「つては、馬天皇帝」
 どうとう○馬さん、近引つ、ゆり出てし
 まいました、あまり戲筆を弄しますと、冗談
 より駒が出るおそれもあり、ますの、いかん
 午の本日、これまで、又のごえんのよみ
 もの、な、り

あまり期待できない

バスター不週報は天下國家を論
 する機関ではないので、今迄も
 國際問題などに筆を染めた事
 はなかつたが、二人の事は余
 りにも日本の重大事な、意圖
 心であり得ず、ふれて見た。
 但し素人の感情的時局観である。

こ二数日來のNHKのニュースをきくと
 鳩山總理大臣ソ連訪問の一件があり、十
 月七日愈々訪ソの旅に上ることとなつた。
 鳩山總理の訪ソが決定する迄には可な
 り時日を要し、賛否の聲が強かつたが、遂
 に押し切つて出かけた模様だが、不賛成
 を唱えたのは寧ろ与党の人々で、もしや
 りをこらなつたら大ミスだ、との考が本音
 のようだった。
 鳩山さんも用だ深く松本全權を先登さ
 せ、先方の肚を探ぐり、これなら恥をか
 こともあまいという目安がついたので、
 どうしても行くかと押し切つたのであろう。
 十月七日朝のNHK放送ではソ連訪
 問を前にして、という対談が、平沢NH
 K時事解説委員と鳩山總理の間で行われ
 た。(録音)
 鳩山さんは中氣で外注が、いる程の容態
 とのことであるが、ラジオを通じてさく声
 は、謔声の様なバスで一語一語力を入れ
 その語氣には老人らしくはあがるが病人な
 どの感は少しもなかつた。
 五年前追放解除になつた時の第一声は
 日ソ國交回復であり、自令が政果に復帰
 した所以も、之れが實現に身命を捧ぐ
 為めであつたといつて、又故なくソ
 連に押前されて、いる同胞の事を考へると
 全く氣の毒で、とでもじつとして居、れ
 ない、ハボーン、シコタン外の領土問題
 既にロンドン会議で松本全權が全力を
 使

ALBATROZ

Sabão Lava Melkor



アルバトロズ

サボンなら まよわす

あきめ下さい

1. よこれ忽ちおち
2. 形くづれず
3. 手があれず
4. 品がよくて安い

伯國一のよいサボン

各商店にあり

くし、モスクワでは重光外相が、とこと
 又今直ちに之を議懸にしているのだから
 得たものでない。領土問題は棚上げした
 のではなく、媾和條約に於て之を討議する
 ことにしたので、あく迄クニジリエトリ
 ヲ等の主権を主張するので決して之を放
 棄するつもりではない。
 又ソ連と国交を回復し貿易を復活する
 と日本赤化のおそれがあるという一部の
 人の説は杞憂にすぎないものと信ずる。
 中共からは訪ソの飛行機用意を申越し
 て居るが、まさか世話になるわけにもいか
 ず、又中共との国交回復については現在
 台湾政府も並立する見通しのつく迄待機
 の政權が並立する見通しのつく迄待機
 するより外ないと思つて居る。自命が訪
 ソしようとする気持ちは日ソ国交回復を
 主唱した責任上、之をまとめる義務を感じ
 ているからである。

その意気は誠に壯とすべく責任政治の
 意圖は立派だと思つて、ねがわくは、必
 い取をかかないで、行つてよかつたとい
 う程度の過責を合せてもらいたい。は、
 ソ連とは、吾々が考へねばならぬことだ。
 ウソイッワリを外交のかけ引き常套手段
 とするような印象を与える国で、しかも
 それが伝統的な國是でもあるかの様。
 國体はかわつても、對外政策は昔からの侵
 略一本槍であるかのように見える國であ
 ることだ。

中古道世を通じて西政諸國と常に構え
 もみに採られた苦難の歴史をもつた國で
 ある。対手が強ければ摺伏するが、弱
 と見れば情密故なくかみついてくる國で
 ある。たのみの愛い聖助といつた國柄とい
 う外はない。東ドイツを蹂躪して以て未の
 呵責な政策は、ヒットラー政権がウクライ
 ナに不意打ちをかけたうらみと解されぬ
 こともないが、日本がソ連にとつた外交
 的態度に酬ゆるに、あの終戦当時の理不盡
 な仕返しなるものは、到底われ／＼のよう
 なお人よしたは理解できない暴虐という
 外はないであらう。しかもその後十余年
 を経て尚戦犯の名を冠して同胞を抑留し
 ヤルヲ協定以外の島嶼に近食するのべて、あ
 ることを知らない。かれこれ思いを馳せ
 ると、心胆をやかれる焦燥の感を禁じ得
 ない。戦争に敗れたくやしさが、いつま
 かモ化膿腐爛する傷口となつてのこると
 は何というなきやない事であらう。
 鳩山さんがこういふ國柄の根でも動か
 ぬ為政者と一騎打ちをして、対手の道義
 心に訴えて見たところ、おそろく又カ
 釘であらう。仲間同胞の返還とか、漢

御 通 知
 来る十月十七日 午後八時
 バストス産業會館 に於て
 西本願寺
 就鳥山開教師の
 御講演が ありますので
 御光來頂き度く御通知申上ります
 十月 六日
 バストス佛 教會
 信者の皆々様へ

NOSSA RELOJOARIA
 Sabongi & Co. AL. TAMBO. 785 Tupa

 時計 貴金屬
 眼鏡 兼車筆
 指輪 修理一式
 最も信用ある ツパノ一の
 時計 店
 ノッサ時計店
 ツパノ

業問題とか大使の交換などは楽な仕事か
 も知れないが、國連加入の口添もソ連ト
 いやな顔をするどころか、領土問題を提訴して世
 界の道義に訴へる機会を与えることは好
 ましくないからである。
 かくの如く國際機微の錯綜した問題を
 包含して居るとき日本の國論は大きくゆ
 れて二つに岐れて居るようである。拳國
 一致を体當りのでささない政情と國情の脱
 弱さを吾々は、はがゆく思うものである。
 又南方沖繩ではアメリカが強硬な態度
 で永く占據の横車を押しつて居る。沖繩人
 にいわせると、ソ連が北方で日本に仇を
 して同胞をいじめると軌を一つにして
 いるのである。
 背景にアメリカの援助がなければ日本
 は十年にして今日の如き復興はあり得な
 かつたであらう。社会党が仮りに民主黨
 に代つて當時の政権を担当して、たと二
 方で結果は同じことであつたと思ふ。

戦争に敗けて民主国家として脱皮した
ために多少の困難が尾を曳いて悲憤の氣持
ちが長く消えず、いつ迄の同胞の胸をし
めつけることだろう。
それにして一國の總理大臣として、
不法さわる相手國へのリニむことば
山さんとして、よくよくの悲願で同
情と感謝にはたえないが、成果として
余り期待できないように思う。
（十月七日、東京）

老童野球模範試合

去る十月七日、バラックスより青年及老童
二組のチーム、及ツパンより青年チーム
未征レバストスのリンコンチーム、及老童
チームとの珍試合が挙行された。老童ナ
インは五十歳以上、血圧平常なるものとし
てバットを握ったことあるものといふ規
定であったから、定めし模範的試合が行
わるだろうと球場は黒山の人だかりであつた。

本田養鶏場吟行記

バストス連合日本人会総務というところ、少
々エラフ聞えるが、おなじみの名アナウン
サー、本田正やんのことである。お前俳句
やれるのかと或る人が去つた時、俺はでき
んと云へばよかつたのに、なアに俺に
けんことがあるかと、たんかを功つたので
とうとう引込みがつかなくなり、去る十
月七日バストス仙人掌社の俳人十数名を己
が農場に招き俳句試合をする事になった
ところが行つて見ると驚いた。こんも
りとした樹下に入造石のメーザ、お手の
えのの鶏の丸焼、おすしにビール、バスター
にサイダー、低地にはコン／＼とせせら
が差り池柳が風になびくというすばう
い句座ができていた。
○かかる句座又と得がたし若葉かげ 菊子
○春日今たんで渡る 池の橋 群林
○子とんぼの乗り移りて浮はちす 和枝
○この花もやや頭下か酷暑かな 稻花
○せせらぎにねむけさわれ 夏祈 糸音
○土にはよく沃意の如く跣足 志
○ほがうかに主人裸で鶏舎掃除 水仙子
○土ついで倒れしバラのほころべる 北眠

ところで本田さんホラは唄いたものの作句したこと
がないので前夜から一睡もせず、一夜に五
キロやせ、さてはゴチソして追いかえす気かと
思ふと左に非ず
○スカートをかかると勢りと風光る 本田正雄
○ホロまたう農婦の軒に白ついで 本田正雄
○妻で傑作を示すので一回あふり、以下次号

御礼と御願

ミシン修繕業
芝 伯 明
去る二月以降九ヶ月の長きにわたり
御地各區を巡回致しまして、ミシン
の修繕をさせて頂きました。各戸共
御好評をいただき種々御配慮下さい
まして、才ことに有難うございまし
た。殊に左記の御方々には宿泊、食事
等の御世話頂上感謝に堪えません
カスカツ區 東豊様 ウニオン 三鼓一様
ウニオン 池田 佐次郎様 アルセ 子削敬太様
ワウラ 中原一郎様 ウニオン 木口正兄様
中興区 上西 恭治様
尚 十月中旬より、ホンスン区、ウニオン
クオリアノ区、ワロケレツン区、及アルト
サウテの支部(未訪問)を、おたがね申
上れる予定につき、何卒よろしく御ね
がい申上げます。

尚口はほたい様でございますが、必ず
御満足いただける様責任を以て仕事を
致します。何卒御用命賜りますよう
御願い申上げます。
各 位

バストス電話開通式

去る十月七日午前九時十時、バストス
電話開通式が行われた。かねてバストス
では市内電話架設を希望していたが経費
の点で中々折合せず、延びのびになつてい
たが、コンパニエ、テレホニカ、アルト、パウリス、社長と当
市長との間に商談成立、架設費五〇〇〇、雑費
ニニ〇〇〇(電話機を命む)毎月料金二六〇。新とい
う比較的少額で工事を進め、去る七日交
換局で内外人五十数名を招きイナク、ラウ
ソンの一部で美しいセニョラが、はやモシモンと
仕事を始めて、七日迄の加入者は廿四
名で、五十番迄はアテンスする由。

榎さん病む

十日ほど前から榎常孝氏が身体の調子
かわるくて、ぬこんでいるという話であつ
た。腎臓結石とかいう病気で之れ近にも
一両度患ったことがあり、今度はその
いよいよの相だ、しかし危期は去って回
方に向つていふとのこと。

御 通 知

先般週報紙上にて東本寺より當佛教會に下附せられたる御本尊を安置する説教所を設置する様サンパウロ本願寺別院稻葉總長の名に於て發表ありましたが、去る九月十四日稻葉總長及出雲地開教師御來植せられ協議の結果、當バストス開植既に廿七年の今日に到るも伯国の国教カトリック教會も今尚落成の域に達せざる現情に鑑み説教所及寺院建立等の事は對外的に當分遠慮すべき事で有る当バストスの事情を詳細に説明し説教所の設置は當分の間見合わす事になり、御下附の御本尊は佛教會主催の講演會の都度會場に安置して一般皆様の御参拝に供する事に致します故其の節は御参拝頂き度く御願ひ申上げます。東本寺の説教所設置の御通知は右の次第で當分取り止めになりましたので一般の方々と御通知申上げます。

次に最近當所小林平志氏方に設置せる梵真寺布教所は右の次第で當佛教會並に伯国東本願寺に如何の關係なきものであります。此の点に就て各信者の方々より御同合の次第もありますので此の際特に申添えます。

十月 六 日

バ ス ト ス 佛 教 會

信 者 各 位

来る十月十七日午後八時産業會館に於て 西本願寺 鷺山
開教師の御講演があります。本紙八頁をごらん下さい。